



刊日 發行所 人川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

定価 一月五圓 三月十三圓 半年二十五圓 一年五十圓 郵費別 廣告料 五圓以上一圓 一圓以上五角 一圓以下二角 印刷費 別 電話 六三〇番

常盤毎日新聞
飼鳥は果して
有望な事業か
井田宗鳳

これがため落鳥する事を度々聞くと、特にカナリヤ等は餘程注意してやつてもらひたのである。右(一)の爲めに幾分の安値だらうと私は思ふ。これはたゞ想像に過ぎない。この(梅雨期)又は(安値)に關して私は一言なす。小鳥には種々あつて羽虫、ワクモの發生し易い鳥もあれば羽虫ワクモの發生し難い鳥もある。亦餌料に於いても、ネリ餌、マキ餌あり、此のネリ餌に於いては梅雨期が餘程危険である、手間も入る。少くとも一日に二回位酷暑には三回四回と換餌せねばならぬ一難所がある。この厄介もの、反對に梅雨期も酷暑も冬も一年中大差なく飼鳥出來最も利益多く手間いらすの鳥が居る。それは現在白熱的に渦巻きつゝあるセキセイインコ類此の鳥である。これ等の鳥類こそ極樂の飼鳥であるネリ餌の手間入り鳥も假に三分の一安値なればセキセイインコ又他の手間無し鳥も三分の一安値であれば其の間に於てはどの様な勘定しらすの子供でもセキセイ等の手間入らずに取りかゝる事だらう、況んや飼鳥さるる人に於いてをや……以上の通り同じ種類の鳥で三分の一安値とすればセキセイインコ類の外には他に無類としてよろこばせらう。(續)

看護婦派遣の求めに應ず
平看護婦會
電話三〇七番

霜降小倉
學生服大特賣
小學用
六七歳位 一、一〇
八九歳位 一、二〇
十歳位 一、三〇
十一歳位 一、四〇
十二四歳位 一、五〇
中學用
二圓二十錢ヨリ各種
なかや洋服店
中二丁目(電話二〇三)

夏の涼み
蓄音機とレコード
タイムを尊しむ
會田時計店
電話三六三番

磐城病院
平町田町本通り
入院隨時(電話二四番)

本日柳川出前
より迅速
本年も相變らず御最負の程願ひます
御一人前 四十錢
牛、鳥肉 御料理 石川亭
田町(電話四三)

飲むにすぐキク
クノ一散
齒痛、神經痛、頭痛の特効藥
平町各藥店に販賣す
試みられよ、

泌尿婦人科皮梅毒科
外科 阿部醫院
平町字新川町電話六一五番

原齒科醫院
平町土橋通り電話三一三番

荊妻トク子儀 本日葬送の
際には雨中に不拘御參列の榮を得殊に御香奠を辱ふしたる段難有感謝不堪候實は早速拜趨御禮申上へきの處混雜中に付乍略儀不取敢以紙上御厚禮申上候
昭和二年六月十六日
堀江正茂

賞與期を控へて 夏衣の値段低下

大賣出しを開始する……

平町吳服店の活況

平町地方は梅雨期に入つてから晴天続きとなり気温昂騰俄に

浴衣に 着換へねば

ならぬ事となつたので各呉服店は何れも大繁忙を極てゐるが殊にポーナス期になつたので此機を逸すべからずとばかり丸龜、三井等の大呉服店を筆頭に各店とも夏衣大賣出しを開始するととなり夫ぞれ準備中で一般商品界の

不振裡に 獨り活況

を呈してゐるが本年は一般價格低下し主なる特價品を舉げれば絹小紋縮應用八圓五十錢絹小紋十三圓五十錢絹丸帯九圓黒絹紋付八圓絹羽織五圓八十錢麻小紋七圓五十錢手拭中形七十五錢東京中形一圓十五錢六八本麻蚊帳六圓五十錢七十八圓九十錢八十九圓五十錢等である

泉村の 共同田植は

今十六日から

石城郡泉村の篤農家志賀澤之助氏主唱にかゝる獻穀謹作記念の五年前から實行してゐる同部落の共同田植は加盟農家十七戸約二十町歩で老若五十八名が和氣團樂の裡に共同田植をなすもの

競争開始か

平四倉間其他

だが今十六日から開始する自動車業者 例年通り臨時列車の運轉により一般海水浴客の利便を圖るにせよ四倉の如き停車場と浴場と遠距離なるため依然自動車を利用するもの多く随つて最近些か供給過剩の感ある自動車業者間の競争が行はるゝものと觀られてゐる

青年訓練

指導者に對し

石城郡青年訓練指導者講習會は來月廿四日警城中學校に於て開かれる筈であるが午前九時より十時迄學科、同十時より午後四時迄教練である

商港指定

土木課長語る

小名濱商港指定に關し打ち合せのため上京中だつた中隈土木課長は十四日歸郷したが同港の前途について語

商港としての縣の設計について詳細なる説明をして來たが内務省では近く鈴木工學博士を派遣して實地調査を進めることとなつた商港としての指定

三萬里歩いた 小使爺さん逝く

平警察署のぬし

勤續年數が二十一年間 平警察署のぬしと迄云はれた名物の小使爺さん右色嘉吉翁(七)は昨日正午腦溢血で死亡した、翁の勤續年數は滿廿一年間に及び其間

難破船漂着

小名濱港に

昨夜午得十一時頃高知縣幡多郡沖の島村北峯富五郎所乗漁船(十九噸廿五馬力)が船員十一名を乗せ航海の途濃霧に遭遇し方向を失し小名濱港に漂着したが被害は船の一部を破損したのみである

眞夏も近く

避暑客迎接

夏らしい情景は日と共に濃厚になつて來た海の名所小名濱ではそろそろ今年も避暑客の歡迎準備、全町舉げてあります。しかし今日お天気がいからと云つて前日まで雨が降りつゞてをたつた時に地面の上に戸板をたかかけたり屋根の上にはじかに布圍等を干すと返つて湿りがちですから天氣のつゞいた後干す事です。夜具は事生の三の一以上はこの夜具の中に暮すものである事



梅雨期の注意 (下)

梅雨期には濡りがちですからお天氣のよい日には衣服や、肌着や布圍等を十分に乾すやうにする事が必要で

経済振りは 申分がない

石城販賣利 用組合成績

石城販賣利用組合は郡を打つて一九二一年の縣下唯一の産業組合で同郡駐在尾形農林主事指導の下に功を急がす漸次其面目を上げつゝあるが去十四日中央金庫から主事鹽田龜藏氏本縣坂野農林主事と共に出張元郡役所内に於て同組合の内容調査があつた其結果を鹽田主事は語る

設立後日が浅いので組合としても理想通り事業は伸びてゐないが焦せらるゝに總ての計畫を漸進的に

店員見學

水戸方面へ

平町ヤマフル醬油山崎合名會社にては營業部員一同茨城縣方面へ見學旅行を爲す筈にて來る十九日午前十五時分勝田乗換、那珂湊に下車大洗に至り水戸市に向へ市内を見物して午後六時水戸

野菜類相場

低廉の傾向

平町の野菜相場は胡瓜の如き期早のものを別として一般に極めて安く市内の小賣相場は大體次の様なものである

馬鈴薯一貫匁四十錢、山東菜一貫匁五十錢、大根一貫匁十錢、鞘エンドウ百匁七錢、キャベツ一貫匁三十五錢、胡瓜十錢に付二本から三本

不正米を 炭礦に供給

不正商の檢舉

石城郡各炭礦の供給米に對し最近不正外米を混入し更に水を割つて量を増加して賣却し暴利を貪る者増加したので平米穀検査所では之等不正商人を檢舉すべく活動中の處十五日に至り郡南方面より二人の不正商人を檢舉して目下嚴重取調中である

四倉の 蕪市場開く

今十六日から

石城郡販賣利用組合では今十六日から公設四倉蕪市場を開始するとになつたが資金として中央金庫から三萬圓の低利資金を供給する事となり十四日中央金庫主事鹽田龜藏坂野農林主事は蕪市場の實地調査をなした尙利用組合では本年春蕪は共同出荷の申込もあり取引二萬貫に達する見込で資金は右の外地方銀行より供給が内定してゐるから圓滑な取引が出来やうと

常磐炭礦長會議 十四日午前十時から石城郡湯本町松柏館に開催労働賃銀の協定並に労働事務連絡の